

かけ橋

文教大学附属小学校
第4学年 12月号
平成30年11月30日
第4学年担任 松川佳史
飯尾太一

一歩ずつ 一歩ずつ・・・



11月は、大きな行事もなく落ち着いてじっくり学習に取り組めた月になりました。聞くこと、書くこと、話すことなど再確認しながらひとつひとつ進めていきました。国語では「感想文」、算数では「小数のしくみ」、社会では「小笠原諸島のガイドブック」など、個人で深く考える学習や友だちと協力、話し合いながら考えを深めていく学習、いろいろな授業形態の中で子どもたちは日々新しい知識を習得しています。

平成30年も残すところあと1か月。2学期当初に立てた目標や、毎月立てている学習計画。ただ立てて終わることのないよう、また毎回同じ反省にならないよう今一度確認しながら、残りわずかな2学期も子どもたちと一緒に一歩ずつ一歩ずつ進んでいきたいと思っています。ご理解、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。



12月の予定

生活指導目標

- ・言葉づかいに気をつけよう
- ・進んで仕事をしよう

学習予定

国語：「クラブ活動リーフレット」を作ろう
社会：わたしたちの東京
算数：小数のかけ算とわり算
理科：自然のなかの水のすがた
音楽：世界のリズム
図工：彫ると出てくる不思議な花
体育：ポートボール
英語：my dog has short legs
ひびき：送る会に向けて

行事について

12/12(水)～14(金) 希望個人面談
学校生活での様子や学習状況についてお話をさせていただきます。お忙しいところ恐縮ですが、ご来校お待ちしております。

12/18(火) 終業式
男子は紺のソックス
女子は黒のタイツで登校となります。

※冬季補習はありません。

各学級から

1組 どうして？

平成30年も残すところあと1か月となりました。月末に近づくにつれ子どもたちもどこか落ち着かない様子がかがえました。特に、なかなか改善されない廊下や階段の歩行・・・

「どうして走ってはいけないのか？」これをみんなに問いかけ続けました。「怒られるから」走ってはいけないのではなく、自分たち、友だちの「安全を考えて」という事をもう一度確認しました。「周りは走っているのに・・・」こんな思いを抱く子どもたちもたくさんいたはず。しかし、周りに流されてはいけないこと。正しいことを貫くことの大切さを話しました。

自分の考えがはっきりしてきているこの時期、やはり「どうして」という理由をはっきりさせて行動や言葉に表してほしいと考えています。学習でも「誰かに言われるから」ではなく「どうして必要なのか」、目的、目標を明確にして取り組めるようになると同じ学習時間でも知識の習得は大きく変わっていくはず。みんな、がんばれ！



2組 テストから学ぶこと

あつという間に2学期ももうすぐ終わります。今日も入れてあと15日です。4年生になって学習もこれまで以上に難しくなりますし、これまでの積み重ねができていないと理解するのに時間がかかることもあると思います。

テスト前に必死になって教科書を読むのではなく、普段の授業から意識して、ここは大事！と思ったことはノートにキーワードを書いてメモするなど、自分なりに意欲をもち、工夫しながら授業に取り組んでみるとよいと思います。

テストはただやるだけではいけません。先生自身は授業を見直す機会です。みんなにとっては自分の学習への取り組みを見直す機会になると思います。日々のテストから、自分の学習を見直せるようになると、より深い学びができると思います。



12月のカレンダー

日	月	火	水	木	金	土
						1 伝統芸能鑑賞会
2	3	4	5	6	7	8 休業日
9	10	11 B時程開始	12 希望個人面談	13	14	15 父母の会講演会 (保護者対象)
16	17	18 終業式 ※始業式 1/8(火)				